

□ 要請番号 (JL54822B20)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	G182 小学校教育	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2023/3・2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育職業訓練省(ザンジバル)

2) 配属機関名 (日本語)

キエンベサマキ教員センター

3) 任地 (ザンジバル) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (船+徒歩 で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

現職教員の研修等を目的とした教員センター(TC:Teachers' Center)がザンジバル島7か所他、ペンバ島に設置されている。各センターは管轄する学校の学校長からなる運営組織があり運営に関わっている。キエンベサマキ教員センターは都市部、西部の小・中等学校を管轄する施設として1994年に設置された。センターには主要7分野(理数科、社会科学、英語・スワヒリ語、宗教・アラビア語、幼稚園教育、情報通信技術、インクルーシブ教育)の教科アドバイザーが1名ずつ配置されており、定期的な授業視察を行っているほか、各学校で共通する課題を見つけ、関係者と共有し、改善を図る役割を担っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

キエンベサマキ教員センターには理数科担当アドバイザーが1名配置されているが、体制として十分とは言えない状況である。管轄する学校関係者との情報共有や課題解決のための話し合いを促進し、また日本からのボランティアがもつ経験や新たな視点を期待され要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ボランティアはアドバイザー補佐(小学校担当)として同僚と協力して次の業務を行う。

- 管轄する小学校を訪問し、理科、算数科目の実際を把握する(訪問地域は主にセンター周辺を想定)
- 各学校に共通する課題について関係者と意見交換しながら改善していく
- 必要に応じてセミナーやワークショップを企画、実施する、または開催に協力する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

フリップチャート、マーカー、プロジェクター、筆記用具、PCルーム(PC、プリンター利用可能)、教科に関する書籍、研修室

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:
教員センター長1名、教科アドバイザー7名、その他事務職員等7名

活動対象者:
管轄する学校の理数科教員

5) 活動使用言語

スワヒリ語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(大卒) 備考：業務に必要なため

[性別]：(女性) 備考：配属先の希望

[経験]：(教員経験) 5年以上 備考：業務に必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(15～30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

タンザニア赴任後の研修でスワヒリ語を学習します。